

あいちビジョン 2030  
2021 年度版年次レポート

あいちビジョン2030  
2021—2023実施計画

2021 年 9 月





## はじめに

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、県民の生活や経済活動に大きな影響を与えています。今後も起こりうる感染症を始め、南海トラフ地震、さらには、近年、益々激甚化している風水害などの危機に強い地域づくりが求められています。

また、我が国全体の人口減少の進行とともに、人生100年時代ともいべき長寿社会の到来が予想されており、健康で安心して暮らしながら、すべての人が活躍できる社会を実現していくことが重要です。

デジタル化の進展等に伴い、産業構造のみならず人々の働き方も大きく変わるものと考えられ、あらゆる産業で新技術を活用しながら、国際的なイノベーションを創出する拠点を形成していくとともに、生産性が高く、多様で柔軟な働き方を促進していく必要があります。また、カーボンニュートラルの実現が世界の潮流となる中、我が国屈指の産業県である本県も積極的な役割を担っていくことが求められています。

2040年頃には、リニア中央新幹線の全線開業により、三大都市圏を包含するスーパー・メガリージョンの形成が期待されており、本県はそのセンターとしての役割を担っていく必要があります。そのためには、ジブリパークやアジア競技大会など、数多くのビッグプロジェクトを最大限に活かしながら、首都圏に負けない魅力ある大都市圏をつくっていかねばなりません。

こうした認識のもと、2020年11月に、2040年頃を展望し、2030年度までに重点的に取り組むべき政策の方向性を示す、「あいちビジョン2030」を策定いたしました。

このビジョンの的確な推進を図るため、毎年度、年次レポートを作成し、政策の進捗状況や新たに取り組むべき課題の把握などを行ってまいります。ビジョンの推進初年度となる今年度は、ビジョンに位置付けた政策の具体的な道筋を、県民の皆様に分かりやすくお示しする、3か年の実施計画を作成いたしました。

ビジョンに掲げた基本目標「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち～危機を乗り越え、愛知の元気を日本の活力に～」の実現に向け、ビジョンの着実な推進に努めてまいりますので、県民の皆様を始め、関係の方々の一層のご理解・ご協力を賜われますようお願い申し上げます。

2021年9月



愛知県知事  
大村秀章

# 目 次

## 年次レポートの作成趣旨

### I 今後3か年の政策実施に当たっての考え方と取組の方向

めざすべき愛知の姿とその実現に向けた課題・取組方向	2
基本目標の達成に向けて	10

### II 重要政策の方向性に沿った主要政策の実施計画

#### 重要政策の方向性① 危機に強い安全・安心な地域づくり

1-1 新型コロナウイルス感染症の克服	12
1-2 新たな大規模感染症リスク等への対応	14
1-3 ハード・ソフト両面からの防災・減災対策	16
1-4 安心して暮らせる地域づくり	22

#### 重要政策の方向性② 次代を創る人づくり

2-1 創造性を伸ばす教育の推進	26
2-2 多様性を尊重する教育の推進	30
2-3 グローバル人材の育成	34
2-4 魅力ある学校づくり	36

#### 重要政策の方向性③ すべての人が生涯にわたって活躍できる社会づくり

3-1 女性の活躍促進	40
3-2 高齢者の社会参加の促進	44
3-3 若者や就職氷河期世代などへの支援	46
3-4 障害のある人の活躍支援	50
3-5 外国人県民の活躍促進	54
3-6 人生100年時代の学び直し	56
3-7 健康長寿	58

#### 重要政策の方向性④ 安心と支え合いの社会づくり

4-1 出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援	60
4-2 地域包括ケアシステムの構築支援	64
4-3 障害のある人の地域生活と医療・療育の支援	68
4-4 外国人県民の生活支援	70
4-5 安心できる医療体制の構築	72
4-6 困難を抱える女性・子ども・若者などへの支援	76

#### 重要政策の方向性⑤ 豊かな時間を生み出す働き方が可能な社会づくり

5-1 新技術を活用した効率的な働き方の促進	82
5-2 多様で柔軟な働き方の促進	86
5-3 ワーク・ライフ・バランスの更なる普及拡大	88

<b>重要政策の方向性⑥ インノベーションを巻き起こす力強い産業づくり</b>	
6-1 STATION Ai を中核とした国際的なインノベーション創出拠点の形成	90
6-2 次世代産業の振興	94
6-3 中小・小規模企業の持続的発展と生産性の向上	100
6-4 産業人材の育成・確保	104
6-5 スマート農林水産業等による生産力の強化	108
6-6 県産農林水産物の需要拡大	114
<b>重要政策の方向性⑦ 世界とつながるグローバルネットワークづくり</b>	
7-1 Aichi Sky Expo の活用などによるMICEの誘致・開催と国際観光都市の実現	118
7-2 アジア競技大会を活用した戦略的なネットワークづくり	120
7-3 グローバル市場の更なる獲得と海外からの投資促進	122
7-4 海外からの人材獲得	124
7-5 海外とのパートナーシップの構築	126
<b>重要政策の方向性⑧ スーパー・メガリージョンのセンターを担う大都市圏づくり</b>	
8-1 中京大都市圏の拠点性の向上	128
8-2 交流圏の拡大に向けた戦略的広域連携	136
8-3 持続可能でスマートな地域づくり	138
<b>重要政策の方向性⑨ 選ばれる魅力的な地域づくり</b>	
9-1 ジブリパークを活用した圏域全体のプロモーションの展開	140
9-2 世界に向け創造・発信する文化芸術の振興	142
9-3 アジア競技大会始め国内外から注目されるスポーツ大会の開催	144
9-4 愛知ならではの観光の推進	146
9-5 観光交流拠点としての機能強化、人材育成	148
9-6 居住地として選ばれる魅力の創造・発信	150
<b>重要政策の方向性⑩ 持続可能な地域づくり</b>	
10-1 脱炭素社会を見据えた地球温暖化対策の推進	154
10-2 人と自然との共生の実現	158
10-3 循環型社会づくり	162
10-4 持続可能な社会を支える人づくり	164
重要政策の方向性に位置付けた進捗管理指標の2023年頃の進捗目標	166
<b>III 地域別の主要政策の実施計画</b>	
尾張地域	170
西三河地域	184
東三河地域	196
用語解説	209

### 作成趣旨

- 本県では、リニア中央新幹線が全線開業し、スーパー・メガリージョンの形成が期待される2040年頃を展望し、2030年度までに重点的に取り組むべき政策の方向性を示す、「あいちビジョン2030」を、2020年11月に策定した。
- 「あいちビジョン2030」の推進に当たっては、毎年度、年次レポートを作成し、ビジョンに示されている政策の進捗状況や新たに取り組むべき課題の把握など、ビジョンの更なる充実を図っていくとともに、社会経済の変化に応じたビジョンの点検、見直しなどを行っていくこととしている。
- ビジョン推進の初年度となる2021年度は、ビジョンに位置付けた政策の具体的な道筋を示すため、2021年度から2023年度までの県の取組工程を示す3か年の実施計画を、年次レポートとして作成する。

### 構成

- この年次レポートは、以下の3章で構成している。

#### I 今後3か年の政策実施に当たっての考え方と取組の方向

「危機に強い愛知」や「すべての人が生涯輝き、活躍できる愛知」を始め、ビジョンで示しためざすべき愛知の姿の実現に向け、当面する地域づくりの課題や3か年の主な取組方向、2030年度の基本目標の達成に向け設定した進捗管理指標の2023年頃の進捗目標などを明らかにする。

#### II 重要政策の方向性に沿った主要政策の実実施計画

ビジョンで示した10の重要政策の方向性のもとに構成する48の政策の次の事項を明らかにする。

- ・ 3か年の取組方向
- ・ 具体的な取組・施策と実施計画
- ・ 政策に関連するコラムや取組・施策の展開イメージ図
- ・ 進捗管理指標の2023年頃の進捗目標 など

#### III 地域別の主要政策の実実施計画

ビジョンで示した尾張、西三河、東三河の3地域別の政策について、3か年の具体的な取組・施策とその実施計画を明らかにする。

# I 今後3か年の政策実施に当たっての 考え方と取組の方向

## ○めざすべき愛知の姿とその実現に向けた課題・取組方向

- 1 危機に強い愛知  
～感染症や自然災害等のリスクに負けない強靱な地域へ～
- 2 すべての人が生涯輝き、活躍できる愛知  
～多様性を尊重し、豊かな時間を楽しみながら、全員が活躍する社会へ～
- 3 イノベーションを創出する愛知  
～柔軟な働き方の中で、世界とつながり、新たな挑戦と未来を拓く創造が可能な社会へ～
- 4 世界から選ばれる魅力的な愛知  
～県土をスマートに活用しながら、スーパー・メガリージョンのセンターを担い、首都圏の社会経済的な機能を代替しうる大都市圏へ～

## ○基本目標の達成に向けて